

2019年度 コーチングスクール（CS）について

静岡県のサッカー指導者養成・資質向上のための活動

コーチングスクールの趣旨

平成19年から開始されたコーチングスクールは12年が経ち、静岡県のサッカー指導者養成・資質向上の学びの場として活動してきました。指導者養成委員会の指導者養成組織「コーチングスクール」では、プレーヤーズファーストの原理原則のもと、よりよい静岡県のサッカー指導者の育成を目指してきました。しかし、静岡県を取り巻くサッカーの現状は、日本代表選手の輩出や全国大会での活躍等を視点にすると厳しい現実であります。平成から令和になり指導者の厚みが鍵であることは間違いありません。コーチングスクールとして、「チーム静岡」の指導者の育成方針を「よいサッカーをして勝つチームを作る」「よいサッカーをして良い選手を輩出する」という2点の実現のための活動をしていきます。

活動内容・実績

- 全体会2回〔ガイダンス、視察報告 ドイツGK研修報告、指導レクチャー等〕
- スペシャル講座〔2018年度：池谷氏、大塚氏、濱吉氏〕
- カンファレンス開催〔登壇者：池内氏、選手権出場監督、全日少出場監督、GSA監督、スポーツライター〕
- 視察（2018年度：国体予選、福井国体、全日少、各主要大会、トレン、国際試合）
- 各地区・種別コーチングクリニック
- 海外研修、A・B級ライセンス取得に関するレポート等のメール配信及び静岡県サッカー協会ホームページへの掲載

2019年度 活動方針

◇トップレベルの指導者育成活動

指導のクオリティを高め、自チーム、選抜チームで結果を出す〔強化コーチ〕

◇静岡県サッカーの普及・育成・強化のために情熱と野心をもつ指導者の学びの場 サッカー全体像の理解と指導実践力の向上（ライセンス取得）〔育成コーチ〕

◇地区、種別、GK、女子のニーズに合わせた研修会の開催

静岡県の指導者間の組織的まとまりと歴史的財産、人材を生かした講習会・交流会の実施

2019年度 活動内容

活動内容に関しては、静岡県の指導者間の組織的まとまりのよさと歴史的財産を生かしながら、これまでの活動の継続と新たな活動を加えて、質的にパワーアップしたコーチングスクールの活動と組織化を図る。

※詳細は静岡県サッカー協会 HP をご覧ください。

コーチングスクール（CS）のビジョン

指導者養成委員長 池谷 孝

▶活動趣旨

コーチングスクールとして、「チーム静岡」の指導者の育成指針を、『よいサッカーをして勝つチームを作る』『よいサッカーをして良い選手を輩出する』という2点に置き、以下の具体的ミッションを果たすべく近未来のトップレベルの指導者育成活動を行います。

▶ミッション

- M1. 教育者でありサッカー指導の専門家としての指導者
- M2. 子ども（選手）第一主義
- M3. よいサッカーを目指しながら育成と勝利を両立する
- M4. 指導上の問題解決力向上のためのサッカーの基礎の上に指導者のスタイル構築
- M5. 18歳をひとつの節目にした個の育成
- M6. U-16国体、SBSカップでの継続的優勝
- M7. 自分の指導するチームをよりよく作り上げる
- M8. 各カテゴリーで日本代表選手の輩出

▶活動内容

- A1. 指導実践・講義形式の研修(通年・短期)
- A2. 各種大会視察研修および視察レポート作成・配信
- A3. 各界特別講師によるサッカー講座・実技、ディスカッション研修（年5回程度）
- A4. 全体研修および情報交換
- A5. 県トレセン委員会および各カテゴリー県トレセンとの密接・連携した活動
- A6. 5地域・各種別技術委員会、5支部各種別技術委員会との連携した活動
- A7. A級、B級、C級コーチ養成への直接的な関与
- A8. 海外研修

▶対象指導者

- 1. 静岡県の各種別、トレセン委員会から推挙された若手指導者（強化コーチ）
 - 2. 静岡県サッカーのために強い情熱と野心をもって学ぶ姿勢のある指導者
 - 3. 年間を通して継続して参加できる指導者
- ※登録制（下記参照）

▶コーチングスクール登録方法

- ・登録申込用紙（別紙word版）に必要事項を記入して、事務局にメールにて送信してください。以後、メールにて連絡が行われます。
- ※コーチングスクールの活動趣旨に賛同頂ける方には、賛助金（2,000円）を全体会開催時等にて納入くだされば幸いです。

▶コーチングスクール事務局：

大石和宏（静岡県立島田商業高校）

E-mailアドレス： shizuoka_cs@yahoo.co.jp

▶問い合わせ

コーチングスクールマスター

武田直隆（静岡市立高校）

TEL 054-245-0417（勤務先）